



PORTUGUÊS

- Providencie uma chave Phillips (com cabeça em +).
- Siga atentamente as instruções de montagem abaixo usando uma chave Phillips.
- Se você não tiver certeza sobre os nomes das peças, consulte a seção "Peças de montagem" na primeira página.

1 Prenda os suportes nas placas laterais.

- 1 Prenda os suportes antiqueda "L" (esquerdo) e "R" (direito) nas placas laterais, usando os parafusos **G**. Além disso, pressione os suportes contra as placas laterais.
 - As letras "L" e "R" estão marcadas nos suportes antiqueda.
- 2 Prenda os parafusos com corpo retificado **K** nas placas laterais.
- 3 Certificando-se de alinhar corretamente as peças, prenda os braços de apoio "L" (esquerdo) e "R" (direito) nas placas laterais, usando os parafusos **H**.
 - As letras "L" e "R" estão marcadas nos braços de apoio.

2 Prenda a placa traseira nas placas laterais.

- 1 Certificando-se de alinhar corretamente as peças, encaixe os furos na lateral da placa traseira aos parafusos de corpo retificado na placa lateral.
 - Certifique-se de que a superfície não pintada da placa traseira fique voltada para baixo.
 - As letras "L" e "R" estão marcadas na superfície não pintada da placa traseira.
- 2 Aperte os dois parafusos na placa traseira, girando no sentido horário para fixar a placa traseira.
 - Certifique-se de girá-los até eles pararem. A diretriz para o ângulo de rotação é de cerca de 150 graus.
- 3 Instale a outra placa lateral da mesma usando o mesmo procedimento.
 - ⚠ **CUIDADO**
 - A montagem deve ser realizada por pelo menos duas pessoas.

3 Coloque o trilho de apoio e o teclado no suporte.

- 1 Encaixe o trilho de apoio nos recessos frontais dos braços de apoio.
- 2 Coloque o teclado no suporte, de forma que a lateral do teclado fique voltada para o trilho de apoio.
 - ⚠ **CUIDADO**
 - O transporte e colocação do teclado devem ser realizados por pelo menos duas pessoas.
 - Para evitar prender os dedos entre o teclado e o trilho de apoio, não segure a base do teclado com as mãos posicionadas muito para dentro da base.
 - Tome cuidado para não derrubar o teclado ou o trilho de apoio.

4 Prenda o teclado no suporte.

- 1 Prenda a parte dianteira do teclado com os parafusos **J** pela base do trilho de apoio.
- 2 Prenda a parte traseira do teclado com os parafusos **I** pela base.

Depois da montagem, certifique-se de verificar a seção "Lista de verificação pós-montagem", na primeira página. Além disso, consulte a seção "Como transportar depois da montagem", também na primeira página, para obter informações sobre como transportar o produto montado.

简体中文

- 准备一把十字 (+) 螺丝刀。
- 使用十字 (+) 螺丝刀仔细按照以下组装说明书进行操作。
- 当您不确定部件名称时，请参阅封页上的“组装用部件”。

1 将托架安装到侧板上。

- 1 使用螺钉 **G** 将防跌落托架的“L”和“R”安装到侧板上。此外，还要将托架按压在侧板上。
 - 每个防跌落托架上标记了“L”或“R”。
- 2 将轴心螺钉 **K** 安装到侧板上。
- 3 确保部件的正确对位，然后使用螺钉 **H** 将安装托架的“L”和“R”安装到侧板上。
 - 每个安装托架上标记了“L”或“R”。

2 将背板安装到侧板上。

- 1 确保部件的正确对位，然后将侧板上的轴心螺钉插入背板侧面的孔内。
 - 确保背板上未涂漆的一面朝下。
 - 背板上未涂漆的一面标记了“L”和“R”。
- 2 顺时针拧紧背板上的 2 个螺钉以固定背板。
 - 务必旋转螺钉，直到其停止不动。旋转角度的基准约为 150 度。
- 3 采用相同方式安装另一块侧板。
 - ⚠ **注意**
 - 组装工作应由至少两人执行。

3 将支撑导轨和键盘放在支架上。

- 1 将支撑导轨装入安装托架的前部凹槽内。
- 2 将键盘放在支架上，使得键盘面朝着支撑导轨。
 - ⚠ **注意**
 - 键盘的搬运和安装工作至少应由两人执行。
 - 为了避免手指被夹在键盘和支撑导轨之间，抬起键盘底部时，双手不要太靠内侧。
 - 当心不要让键盘或支撑导轨跌落。

4 将键盘固定到支架上。

- 1 使用螺钉 **J** 从支撑导轨底部固定键盘前端。
- 2 使用螺钉 **I** 从底部固定键盘后端。

组装完成后，务必确认封页上的“组装后的检查清单”。此外，若要了解如何搬运组装完的产品，也可参阅封页上的“组装后的搬运”。

繁體中文

- 備妥十字 (+) 螺絲起子。
- 仔細遵照以下使用十字螺絲起子的組裝說明。
- 不確定零件的名稱時，請參閱標題頁的「組裝零件」。

1 將托架安裝在側板上。

- 1 使用螺絲 **G** 將防掉落托架的“L”和“R”安裝在側板上。另外，按靠著側板的托架。
 - 每個防掉落托架上都有標示“L”或“R”。
- 2 將軸心螺絲 **K** 安裝在側板上。
- 3 確定正確對齊零件，使用螺絲 **H** 將安裝托架的“L”和“R”安裝到側板上。
 - 每個安裝托架上都有標示“L”或“R”。

2 將背板安裝在側板上。

- 1 確定正確對齊零件，將背板側面上的孔對準側板上的軸心螺絲。
 - 確定背板的無漆表面朝下。
 - 背板的無漆表面有標示“L”和“R”。
- 2 順順時鐘方向鎖緊背板上的兩顆螺絲以固定背板。
 - 務必旋轉螺絲，直到停止為止。旋轉角度的導引線約 150 度。
- 3 用相同方式安裝其他側板。
 - ⚠ **注意**
 - 組裝應由至少兩個人執行。

3 將支撐軌道和鍵盤放在琴架上。

- 1 將支撐軌道裝到安裝托架的前凹槽中。
- 2 將鍵盤放在琴架上，使鍵盤側面朝向支撐軌道。
 - ⚠ **注意**
 - 攜帶和設定鍵盤應由至少兩個人執行。
 - 若要避免您的手指夾在鍵盤和支撐軌道之間，擡住鍵盤底部時，請不要將手伸太進去。
 - 小心不要使鍵盤或支撐軌道掉落。

4 將鍵盤固定在琴架上。

- 1 用螺絲 **J** 從支撐軌道底部固定鍵盤的正面。
- 2 用螺絲 **I** 從底部固定鍵盤的背面。

組裝後，務必確認標題頁的「組裝後檢查表」。有關移動組裝產品的資訊，另請參閱封面的「關於組裝後的移動」。

한국어

- 십자 (+) 드라이버를 준비하십시오.
- 십자 드라이버를 사용하면서 아래의 조립 지침을 따라 조심스럽게 진행하십시오.
- 부품의 명칭이 확실하지 않을 경우, 앞면 페이지에서 "조립 부품"을 참조하십시오.

1 브래킷을 측면에 부착합니다.

- 1 나사 **G**를 사용하여 낙상 방지 브래킷 "L" 및 "R"을 측면에 부착합니다. 또한 브래킷을 측면에 대고 누릅니다.
 - "L" 또는 "R"이 각각의 낙상 방지 브래킷에 표시되어 있습니다.
- 2 샤프트 나사 **K**를 측면에 부착합니다.
- 3 부품들이 올바르게 정렬되었는지 확인하면서, 나사 **H**를 사용하여 마운팅 브래킷 "L" 및 "R"을 측면에 부착합니다.
 - "L" 또는 "R"이 각각의 마운팅 브래킷에 표시되어 있습니다.

2 후판을 측면에 부착합니다.

- 1 부품들을 적절하게 정렬시키면서, 후판의 측면에 있는 구멍을 측면의 샤프트 나사에 끼웁니다.
 - 페인트가 칠해지지 않은 후판 표면이 아래로 향하도록 하십시오.
 - 페인트가 칠해지지 않은 후판 표면에는 "L" 및 "R"이 표시되어 있습니다.
- 2 후판의 나사 두 개를 시계 방향으로 조여서 후판을 고정합니다.
 - 반드시 나사가 멈출 때까지 돌리십시오. 회전 각도에 대한 지침은 약 150 도입니다.
- 3 나머지 측면도 같은 방식으로 부착합니다.
 - ⚠ **주의**
 - 두 명 이상이 조립을 수행해야 합니다.

3 받침 레일과 키보드를 스탠드 위에 놓습니다.

- 1 받침 레일을 마운팅 브래킷의 앞쪽 홈에 끼웁니다.
- 2 키보드의 측면이 받침 레일을 향하게 하면서 키보드를 스탠드 위에 놓습니다.
 - ⚠ **주의**
 - 두 명 이상이 키보드 운반과 세팅을 수행해야 합니다.
 - 키보드와 받침 레일 사이에 손가락이 끼지 않도록 하려면 키보드 바닥에 손을 너무 많이 넣어서 잡지 마십시오.
 - 키보드 또는 받침 레일이 떨어지지 않도록 주의하십시오.

4 키보드를 스탠드에 고정시킵니다.

- 1 받침 레일의 하단에서 나사 **J**로 키보드의 앞쪽을 고정합니다.
- 2 하단에서 나사 **I**로 키보드의 뒤쪽을 고정합니다.

조립 후에는 앞면 페이지에서 "조립 후 체크리스트"를 확인하여 주십시오. 또한 조립된 제품을 옮기는 방법에 관한 내용은 앞면 페이지에서 "조립 후 이동 방법"을 참조하여 주십시오.

日本語

- プラス (+) のドライバーを使用します。
- プラス (+) のドライバーを使用しながら、以下の手順に従って組み立ててください。
- 部品の名前がわからなくなったときは、おもて面の「組み立て部品」をご確認ください。

1 側板に金具を取り付けます。

- 1 転倒防止用金具のLとRをGのネジで側板に取り付けます。その際、金具を側板にぴったり押し当ててください。
 - 転倒防止用金具に「L」と「R」が書かれています。
- 2 Kのシャフトネジを側板に取り付けます。
- 3 向きに注意して、楽器取付用金具のLとRをHのネジで側板へ取り付けます。
 - 楽器取付用金具に「L」と「R」が書かれています。

2 裏板を側板に取り付けます。

- 1 向きに注意して、裏板の側面の穴に側板のシャフトネジを差し込みます。
 - 裏板は塗装していない面を下側にします。
 - 裏板の塗装していない面に「L」と「R」が書かれています。
- 2 裏板についている2か所のネジを時計回りに回して、裏板を固定します。
 - ネジが止まるまで回してください。回転の目安は約150度です。
- 3 もう一方の側板を同じように取り付けます。
 - ⚠ **注意**
 - 取り付けは必ず2人以上で行ってください。

3 サポートレールと楽器をスタンドにのせます。

- 1 楽器取付用金具の手前側のくぼみにサポートレールをのせます。
- 2 楽器の鍵盤がサポートレール側になるように、楽器をスタンドにのせます。
 - ⚠ **注意**
 - 楽器の運搬や設置は必ず2人以上で行ってください。
 - サポートレールに深くはさまないよう、手を楽器の底面に深く差し込まないようにしてください。
 - サポートレールや楽器を落とさないよう、十分ご注意ください。

4 楽器をスタンドに固定します。

- 1 楽器の手前側を、サポートレールの下からJのネジで固定します。
- 2 楽器の背面側を、下からIのネジで固定します。

組み立て完了後、おもて面の「組み立て後チェックリスト」をご確認ください。また、組み立て後の移動についても、おもて面の「組み立て後の移動について」をご確認ください。